便利になりました…

新大駅前（つうきん つうがく）

利用客 1日3,000人超

朝夕は、元気な声がホームいっぱいにあふれます

越後線「新潟大学前駅」が四月八日に開業してから、今日でちょうど五十日たちました。付近に大学や高校があることから、乗降客も多く、朝夕はちょっとしたラッシュアワーにもなっています。

新潟鉄道管理局では、四月二十日（金）、二十一日（土）、二十二日（日）の三日間、新大前駅で上下六十二本、全列車の乗降客を調査しました。

これによると、同駅での一日の乗降客は、平日（二十日）が三千三十九人、週末（二十一日）が三千九十六人、休日（二十二日）が千二百九人となっています。

同駅を利用している学生で一番多いのが新潟文理高校で、全生徒七百九十八人中四百九十人（六一％）が利用しています。新潟清心女子高校でも、全生徒六百三十人（うち百六十人が寮生）中百四十人（二二％）が利用しています。

ちなみに、昨年四月の越後線各駅の一日あたりの推計乗降客は、①白山駅約二万二千百人②内野駅約七千五百人③寺尾駅約五千六百人④小針駅約四千百人⑤関屋駅約二千四百人⑥越後赤塚駅約六百人――となっています。

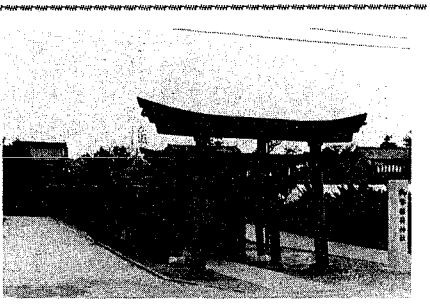
したがって、新大前駅の平日、週末の一日三千人以上の乗降客は、単純に比較できないにしても、小針駅に次ぐものと言えそうです。

今回の調査で、同駅の重要度が、クローズアップされた形になりました。

市では、同駅設置に約一億七千万円を投入、今後も駅周辺の整備を図っていきます。

西川竹園高校教諭の布川八千代さん（五十嵐一）の話

新大前駅開業以前はバスを使って内野駅まで行って乗っていましたが、新駅ができてからは、歩いて駅まで行けるようになり助かりました。よく帰りに、列車に乗り遅れた大学生が、ため息をついているのを見るので、ぜひ西側にも地下道を設けてほしいですね。そして、あともう少し列車本数を増やしてほしいですね。



新潟の自然 ㉑

寺社林の植物その4　青山稲荷

青山水道遊園から約四百五十㍍東側にある。赤い鳥居が、道から砂丘中腹まで百以上連なって壮観な写真。

昔の森は広く、越後線まであったが、新潟地震で三分の二ほど削ったという。ここにはクヌギが多く、ドングリを拾いに子供たちがよく来たそうだ。今は社殿左わき、北側の砂丘縁線沿いや西側に少々あるだけだ。クヌギはアベマキと同様な葉とドングリを持つが、葉の裏に白毛がないのが特徴だ。

西側は、昔、矢を作ったヤダケでおおわれている。その山裾に長いコマユミの垣根がある。秋に小さい割れた赤い実を垂らし、紅葉と共に見事だ。中に、ニシキギの様に翼の出たのがあり、社殿わきのそれとの交配か自然か面白い。また、イノデ、ヤブソテツ、ワラビなどのシダ類も裏手に多く、昔の面影を伝えている。

関口　繁雄（新潟百学校教諭）

みんなの広場

気になる紙の使い捨て

小暮　政家（71歳、東堀前5）

紙の使用量が文明進化の「バロメーター」といわれた時期もあったようだが、気がついたら「資源枯渇」が取りざたされる昨今、憂慮される状態に至ったとあっては楽観視もできないでしょう。

昔のことを持ち出すと笑われるのがオチですが、小学校で使う「書き方草紙」が墨で真っ黒になると、白い紙に清書することになっていた。同年代の方々に共通した心理として「箱に入った紙」の使い捨てが気になるのである。

飛躍した考えではあるが「街の緑」と無関係ではないはずである。いちいち取り上げていては、それを商（あきな）う向きの「ひんしゅく」をかうことにもなり、適当でないとは思うが……。行事や催し物の「簡素化が人々の口の端」にあがったのは、二、三年前のこと。爽を結ぶこともなく、定着しないまま、天井知らずの豪華さが競われている現状である。

「紙資源」一つ取り上げてみても、もっと真剣に憂える向きの輪が広がり、そして政治の場に論議されてよい時代ではないか。

紙資源（木材）の輸入量上位の日本は、経済力にまかせて〝乱用〟していると思うからである。

世界では、年に約五百万㌶もの砂漠が増えていると言われ、子孫の時代が心配である。

「文明の前に森林があり、文明のあとに砂漠がある」という有名なことばが、ずっしりと胸に響くのです。

海から石油ストーブが…

クリーンアップ作戦

五十嵐漁港に集められた海底のゴミの山

「美しく豊かな海に」と、市五十嵐浜漁業協同組合（若杉宏組合長）では、五十嵐浜沖合一帯で、海底のゴミの除去作戦を、十二日午前五時から開始しました。

同漁協が漁場としているこの一帯は、近年、河川からの流出物、レジャー客や釣り人の投棄する空き缶――などでゴミの汚染が進んでいました。同漁協所属の底びき船十二隻が出動。沖合約六㌔、水深四十―六十㍍に網を入れ、ゴミの除去作戦が展開されました。

巻き上げられた網の中には、流木、空き缶、ビニール類、古タイヤなどが、ぎっしり。変わったものでは、幼児が乗って遊ぶプラスチック製の自動車や、石油ストーブも入っていました。

これらは、麻袋に詰めて、漁港の一角へ運ばれ、大きなゴミの山が築かれていきました。

除去作戦には、延三百隻が参加し、来月末まで、二十日間実施されます。

〝水揚げ量〟は、四十㌧、米俵（六十㌔㌘入り）にして約七百俵分を目標としています。

作戦費用は五百万円、このうち市と県で三百万円を助成します。

魚の生息環境を悪化させないためにも、海や川へゴミを捨てないようにしましょう。

新潟大学法学部公開講座

時間　午後2時～4時
会場　新潟大学法学部A160講議室
定員　成人100人（先着順）

月日	内容	申し込み
6・9	開講式（午後1時半～2時） 新しい人権について（観光権など）	5月28日～6月4日までに、受講料三、〇〇〇円を添えて、新潟大学法学部教務係（八幡嶋屋（〒九五〇―二一）五十嵐二の町八〇五の2☎八一二一）へ。郵送の場合は、郵便手数料を負担。尚、ご住所、氏名、職業を明記のこと。
6・16	こんにちの年金、医療、福祉および公害	
6・23	消費者と契約	
6・30	情報化時代の著作権の問題	
7・7	地方の時代を考える	
7・14	日本ではなぜ誤判が多いか　①	
7・21	〃　②	
7・28	国際法における婦人の地位	
8・4	フランスにおける最近の地方分権の動向	
8・11	機日本海軍構想、開講式（午後4時～）	

3級販売士養成講習会

日時　6月8・12・13・15・18・20・22・25・27・29日午後6時～8時時半
会場　新潟商工会議所
受講料　6,000円
申し込み　6月4日までに会場（☎23―6271）へ

〈3級販売士検定試験〉
7月18日、新潟商工会議所で実施、受験料2,500円、6月4～20日までに会場へ申し込むこと

献血車「ゆうあい号」

月日	時間	会場	額切日
5・27	午前9時半～午後3時	北地区公民館（若浦会）（松浜）	
5・28	午前9時～11時半	新潟東芝家電販売㈱（女池）	
	午後零時半～4時	ウオロク女池店前（女池6）	
5・29	午前9時～正午	新潟県陸運事務所（出来島）	
	午後2時～4時	ガンセンター―新潟病院（川岸町2）	
5・30	午前9時～11時半	新潟交通㈱西部営業所（青山2）	
	午後零時半～4時	清水フード青山店前（青山4）	
5・31	午前9時～11時	新潟交通㈱駅前営業所（井天1）	
	午後零時～4時	カミ―ノ古町（古町7）	
	午前9時～11時半	新潟交通㈱山の下営業所（鳥海町）	
	午後1時～4時	新潟フジカラー㈱（幸栄2）	
6・2	午前10時～午後4時	ダイエー新潟店前（万代1）	

※5月27日、6月2日は正午～午後1時まで受け付け休みます。

県自然科学館催し物

申し込み　往復はがきに希望観察会、住所、氏名、年齢、電話番号を明記し県自然科学館（〒950 女池字蓮潟東2010）へ

	日時	その他	締切日
ブランクトン観察会	6月10日 午前9時半～正午	小学生以上30人 経費　100円	6/3
フズリナ観察会	6月17日 午前10時～午後3時	小5年生以上30人 経費　500円	6/10

風しん抗体価検査

日時　6月12日午前9時～10時
会場　東・西保健所　**料金**　720円
対象　高校生以上の女子（妊婦を除く）
申し込み　電話で各会場へ

新潟白菊会のつどい

「最後のボランティア」といわれる「献体」　どなたでも自由に参加を！
日時　6月3日午前10時半～午後2時半
会場　新大医学部大講議室（旭町1）
内容　午前…総会　午後…蒲原宏ガンセンター副院長の講演
問い合わせ　新潟白菊会（☎23―6161内線2178、新大医学部内）へ

母と子の水泳教室

日時　6月8、12、15、19、22、26、29日、7月3日午前10時～11時
会場　鳥屋野総合体育館屋内プール
対象　市内在住の満3才以上の未就学児とお母さん
定員　親子20組（先着順）
持参品　水着、水泳帽子、バスタオル、印鑑、筆記用具
経費　入場料1回大人300円、小人100円　コインロッカー代1回20円
申し込み　6月6日までに直接または電話で会場（神道寺310―1☎41―4600）へ

酒害相談

お酒でお悩みの方――本人、または家族どなたでもどうぞ

月日	会場	時間	申し込み
6/1、15	東保健所	午後1時～3時	電話で会場へ予約
6/13、27	西保健所		
6/14、22	石山地区保健センター		

助産婦による妊婦健康相談

月日	会場	時間	申し込み
6・9	西保健所	午前9時半～11時 持参品　母子健康手帳	電話で西保健所へ
6・7	西地区保健センター		
6・19	入舟地区　〃		

安産教室（3回1コース）

日時　6月21日午前9時～9時20分受け付け、正午終了（2回目以降は来所時に予約、3回目は夫婦同伴）
会場　西保健所
対象　10、11月分べん予定の妊婦
内容　妊婦体操、赤ちゃんの衣類、新生児の取り扱い、産後の家族計画ほか
持参品　母子健康手帳、ズボン、筆記用具
申し込み　電話で会場へ　―先着20人―